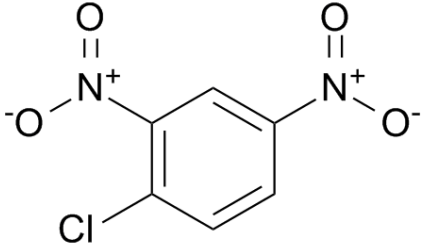


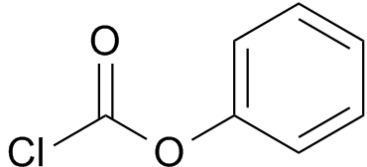
毒物に指定するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主 要 用 途
1-クロロ-2,4-ジニトロベンゼン	 <p> $C_6H_3ClN_2O_4 / C_6H_3Cl(NO_2)_2$ 分子量 202.6 CAS No. 97-00-7 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観:淡黄色～黄色の結晶 沸点:315℃ 融点:52～54℃ 相対蒸気密度:6.98(空気=1) 密度:1.7 g/cm ³ 蒸気圧:0.011 Pa(25℃) 溶解性:水;ほとんど溶けない(9.24 mg/L,25℃)。エーテル、ベンゼンに可溶 引火点:194℃ 安定性・反応性: 強酸化剤、強塩基と反応	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 640 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ウサギ 130 急性吸入毒性 データなし。 皮膚腐食性 ウサギ 重度 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷	アルキル化、アリル化及び置換反応用試薬。染料、防カビ剤等の製造に使用。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

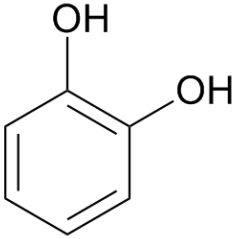
毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
クロロ炭酸フェニルエステル	 <p style="text-align: center;"> $C_7H_5ClO_2 / C_6H_5OCOC l$ 分子量 156.6 CAS No. 1885-14-9 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観：刺激臭のある無色の液体 沸点：188～189℃ 融点：-28℃ 相対蒸気密度：5.41(空気=1) 密度：1.24 g/cm ³ (20℃) 蒸気圧：90 Pa(20℃) 溶解性：水；加水分解 エーテル、ベンゼン、クロロホルムに可溶 引火点：69℃ 安定性・反応性： 加熱や水、湿気との接触により分解し、塩化水素、フェノールを含む有毒の腐食性フュームを発生。酸、アルコール、アミン、塩基、酸化剤、金属と激しく反応。	原体： 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 1748 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ウサギ 4923 急性吸入毒性 LC ₅₀ ラット 0.29 mg/L/4hr (44ppm/4hr)(蒸気) 皮膚刺激性 ウサギ + 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷	合成用試薬。クロロ炭酸エステル類として、重合触媒、プラスチックの改質、繊維処理及び医薬品に使用。農薬の原料として使用。

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

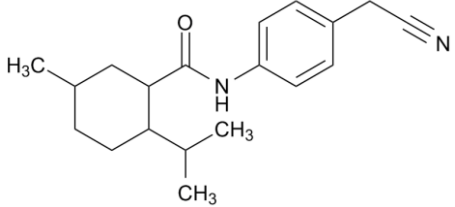
劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
ピロカテコール	 <p>C₆H₆O₂/C₆H₄(OH)₂ 分子量 110.1 CAS No. 120-80-9</p>	原体及びこれを含有する製剤	外観:特徴的臭気のある無色の結晶 沸点:245.5℃ 融点:105℃ 相対蒸気密度:3.8(空気=1) 密度:1.34 g/cm ³ (20℃) 蒸気圧:4 Pa(20℃) 溶解性:水;460mg/mL(25℃) アセトン、エタノールに易溶、エーテル、クロロホルムに可溶 引火点:127℃ 安定性・反応性: 酸化剤と反応	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 300 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 800 急性吸入毒性 LD ₀ (死亡率0%) ラット 2.8 mg/L/8hr (5.6 mg/L/4hr) (ミスト) 皮膚刺激性 ウサギ 軽度～中等度 眼刺激性 ウサギ 強度	香料、重合防止剤、抗酸化剤、医薬品及び農薬の合成原料として使用。また、レジストの剥離剤、脱酸素剤(活性炭吸着剤)、メッキ処理剤の原料として使用。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

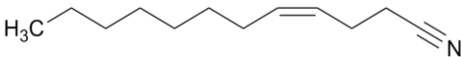
劇物から除外するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
<p>N-(4-シアノメチルフエニル) -2-イソプロピル-5-メチル シクロヘキサンカルボキサミド</p>	 <p>C₁₉H₂₆N₂O 分子量 298.4 CAS No. 852379-28-3</p>	<p>原体並びにこれを含有する製剤</p>	<p>外観: 白色～微黄色固体 沸点: >430°C (1013 hPa) 融点: 148°C 蒸気圧: <0.0001 hP (25°C) 溶解性: 水; 1 mg/L (20°C) 安定性・反応性: 乾燥した換気の良い室内 に密閉容器で 810 日</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD₅₀ (mg/kg) <u>ラット > 2,000</u> 急性経皮毒性 LD₅₀ (mg/kg) <u>ラット > 2,000</u> 急性吸入毒性 LC₅₀ (mg/L (4hr)) <u>ラット > 5.17 (ダスト)</u> 皮膚腐食性 ウサギ - 眼刺激性 ウサギ -</p>	<p>調合香料の原料</p>

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50) 又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
(4Z)-4-ドデセンニトリル	 <p> $C_{12}H_{21}N$ 分子量 179.3 CAS No. 1071801-01-8 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観:液体 沸点:275℃ 融点:< -20℃ 比重:0.841 蒸気圧:0.55 Pa(25℃) 溶解性:水;不溶 引火点:130℃	原体: 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) $\text{ラット} > 2,000$ 急性経皮毒性 LD_{50} (mg/kg) $\text{ラット} > 2,000$ 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/L(4hr)) $\text{ラット} > 5.29$ (ミスト) 皮膚腐食性 ウサギ 軽度 眼刺激性 ウサギ 軽度	香粧品香料用の調合原料

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50)又は LC_{50} (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。